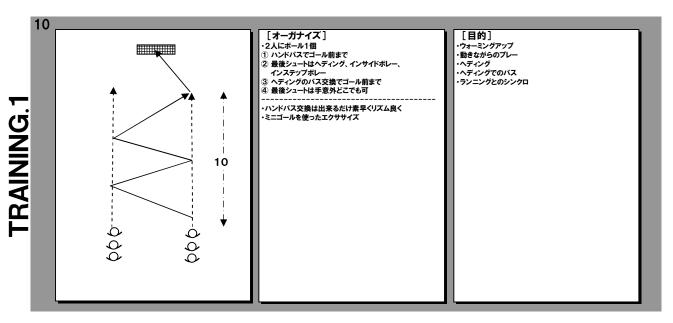
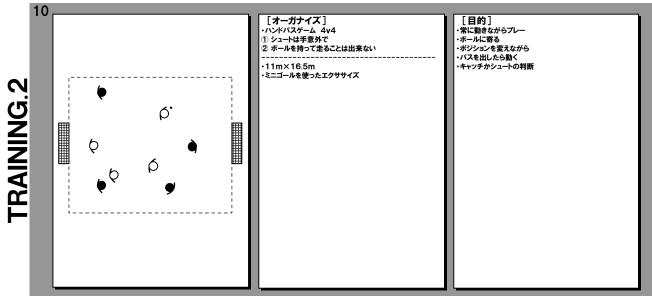
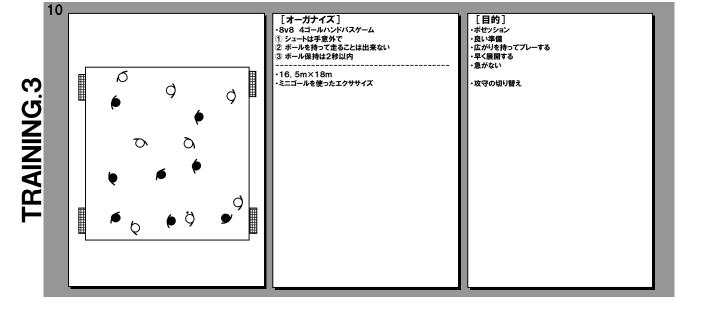
2006.10.25 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]

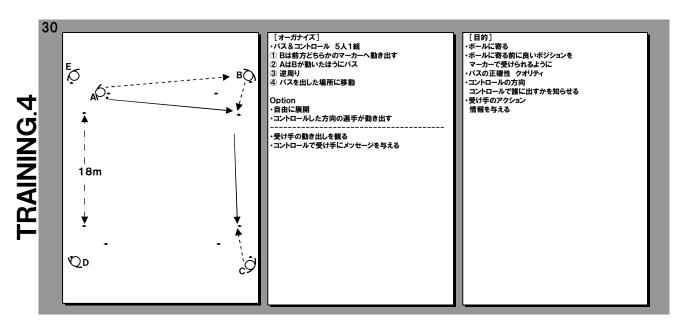


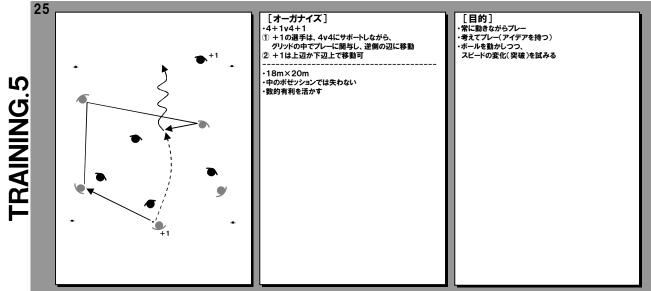


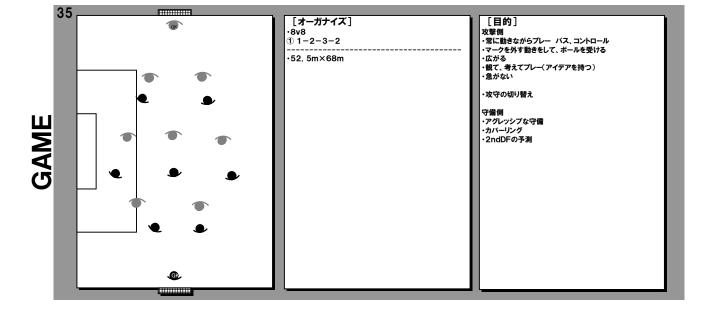


天候:晴

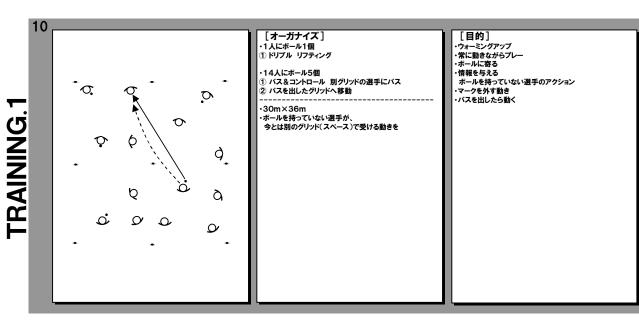
場所:広野町グラウンド

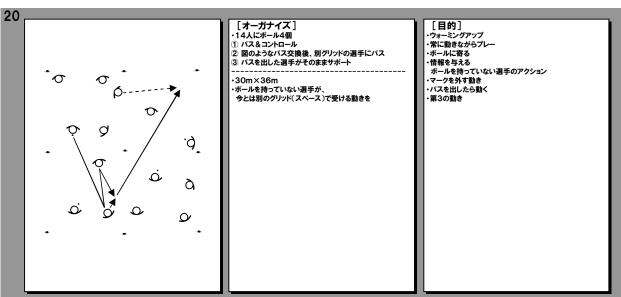


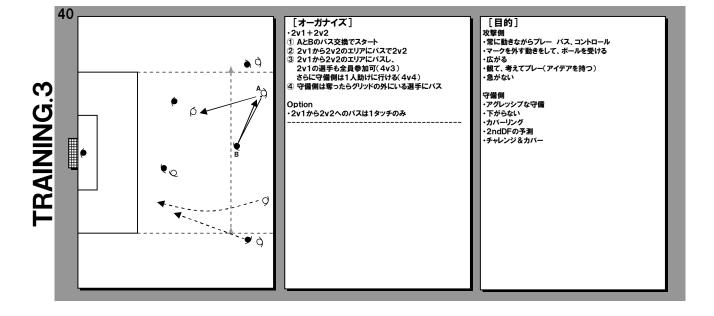




2006.10.26 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]

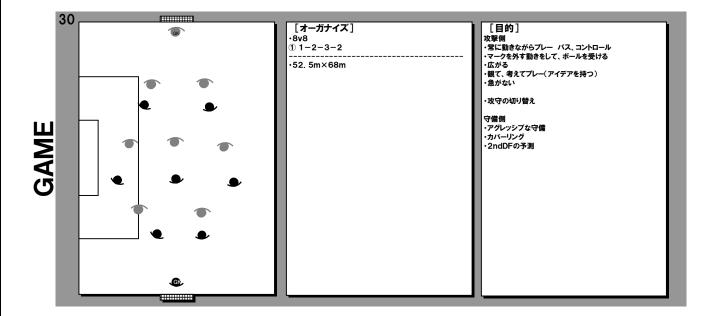




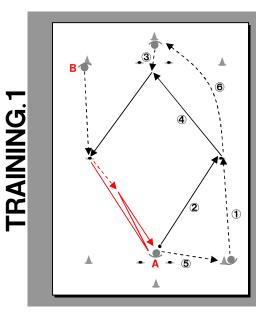


TRAINING.2

天候: 曇後晴 場所: 広野町グラウンド



2006.10.27 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 「男子」



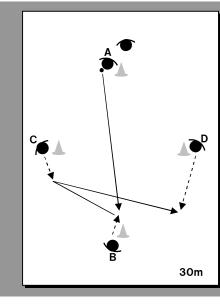
- [オーガナイズ]
 ・5人1組
 ① マーカーでボールを受けられるよう動き出す
 ② マーカーに向かってバス
 ③ マーカー間でボールを受ける
 ④ マーカー間にバス

- Option AとBが図のようにバス交換後①に 自由にプレー
- コーチがDFに入る

- 可能であれば2と4のバスは1タッチ ・マーカーでボールを待って受けない ・バスを出すほうは、受け手の動き出すタイミングを観て ・バスの強さを調節する必要がある。しかし弱いバスは× ・確実にプレーするために、1タッチで出すのが無理なら コントロールしてからパスをする

- [目的]
- し ロルコ」 ・ウォーミングアップ ・バスを出す側、受ける側の双方が互いを良く観ること ・ボールを受けるためにいつ動き出せばよいか
- ・バールに寄る ・パスを受ける側がスピードを落とさないためのパススピード
- ハヘミマいる時がヘニーでおってらないためのハヘス 動いている選手に、出来るだけ強いバスを出させる ・動きながら、観ながら、考えながらブレー ・(人、ボールの)移動中にも観るものを増やす

FRAINING.2



- [オーガナイズ]
 ・5人1組
 ① AからBにバスでスタート(くさびのイメージ)
 ② BにCがサポートし、Dにバス
 ③ ローテーションは、スムーズにブレー出来るよう 選手自身で自由に行う
- ·30m×24m

[目的]

- し日时)」 ・ボール状況によっての判断 いつ・どこに・誰が・どのように ・バスを出す側、受ける側の双方が互いを良く観ること ・ボールを受けるためにいつ動き出せばよいか
- マークを外す動き
- ・マーツでアッ suic ・ボールに容る ・動いている選手に、出来るだけ強いバスを出させる ・動きながら、観ながら、考えながらブレー

FRAINING.3

[オーガナイズ]

- 4人1組または5人1組
- *4人 和紙をには5人 1 和 () GKがボールを持って一番遠い選手へスローイング (2) 縦にバスをする (3) どのような形でも良いので、 4人でバス交換からサイドへ展開

- 4 クロスをあげる
- ⑤ クロスをあげる選手以外、ゴール前でシュートを狙う
- コーンは2箇所作り、片方がフィニッシュまで行くと
- ・コーノはと園が下り、トカかノイーアシュまです すぐ次のGKがもう一方へスローイング ・ボールに寄り過ぎて、4人が近くなり過ぎない ・あまりにもゴールに近いところからの サイト展開は、リアリティに欠けるので

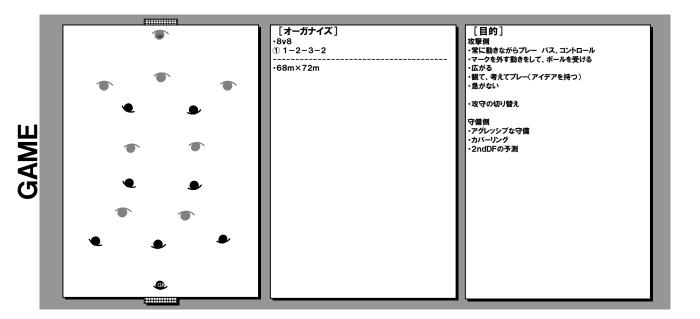
- ゴール前ではシュートが優先

[目的]

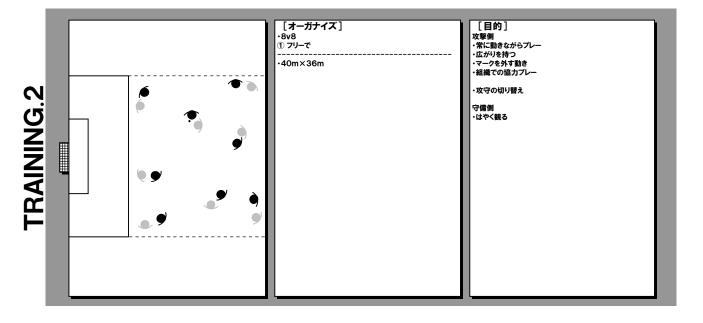
- 選手が自らアイデアを出し

- 選手か自らアイアアを出い、 シュートまでボールを動かさせること ボールを受けるためにいつ動き出せばよいか → はやく動き過ぎると、4人の距離が近くなり過ぎる → ゴール前でスピードを保ってシュートへ クロスの入り方を獲得させる

- (3人いるので、ニア・ファ・こぼれ球狙いを意識 これもパスと同じで、ボールを待って受けないでいい 入り方を考えさせなければならない)
- ※ただし、この年代(U13)においては、筋力の問題で クロスのボールが届かない、バスが弱いために ランニングスピードのほうが速く、結果ボールを待つ

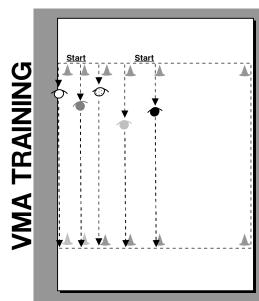


2006.10.31 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]



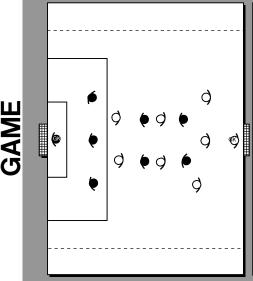
天候:晴

場所:広野町グラウンド



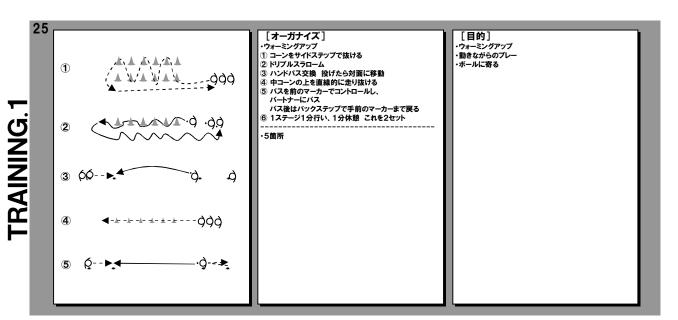
- [オーガナイズ]
 ・持久力向上を目的とする
 ① VMA測定値より4グループに分ける
 1分間で各グループ指定された
 グリッドを1周する
 A:232m B:224m C:210m D:192m
 2 8分×3セット
 ③ セット間の休憩は全員の心拍数が140を切るのに
 必要な時間 最大8分間
 ④ ボールを使いながら休憩

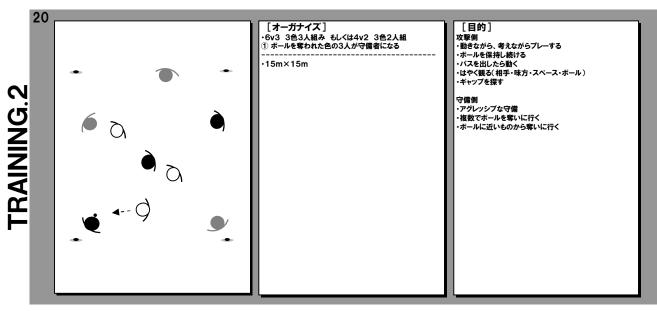
[目的] ・有酸素能力の向上 ・自分自身の限界を知る ・スピードを保つ

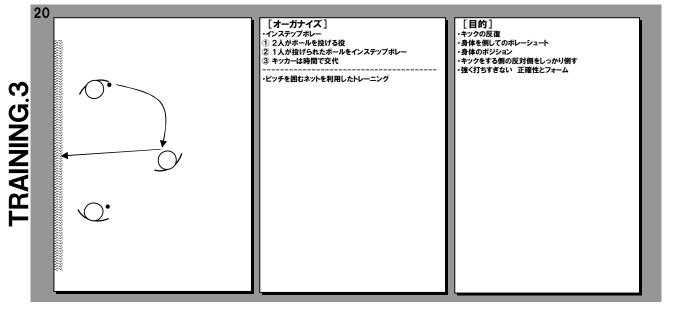


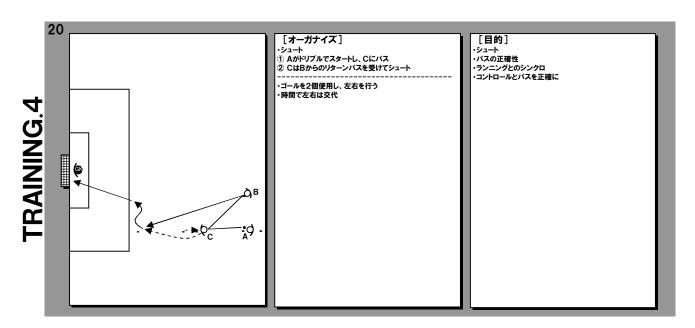
[オーガナイズ] ・8v8 ① 1−3−2−2 [目的] 攻撃側 ・攻撃アクションの準備 ・最大限開くこと ・マークを外す動き •52. 5m×54m ・FWからDFラインをコンパクトに 守備側
・積極的にボールを奪う
・守備は下がらない
・キーバーは手でバス、または足で短いバス

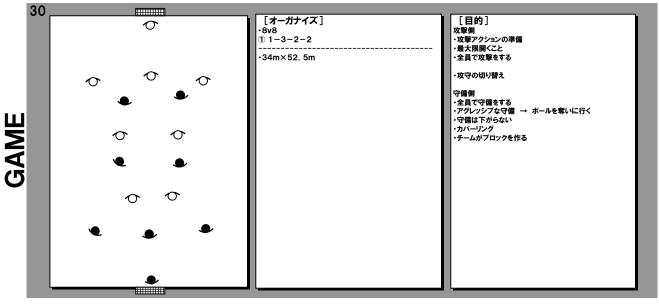
2006.11.1 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]



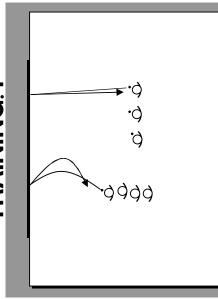








2006.11.2 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]



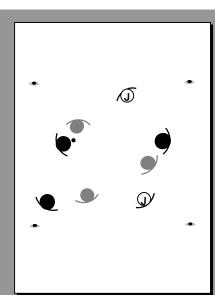
- [オーガナイズ]
 ・ウォーミングアップ 4人1組
 ① 2グループ壁打ち
 ② 2グループはヘディングで壁に向かいバス、 跳ね返りを次の選手が再びヘディング
- 足を止めない

[目的]

- ウォーミングアップ
- ・キックの反復 ・ヘディングの反復 ・常に動きながらプレー

TRAINING.1

TRAINING.2



[オーガナイズ]

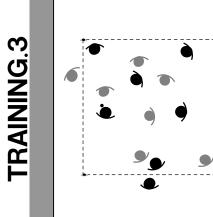
- •20m×20m



- ・受けるためのポジション
- ・マークを外す動き ・パスとドリブルの選択 ・非利き足でのブレー

- **√ mina** ・ボール保持者に一番近い近いものが厳しくプレス それ以外の者はバスコースを限定するポジション ・バスコースを消す

- 連続した守備



- [オーガナイズ]
 ・6v6+1フリーマン
 ① フリーマンはグリッドの外でプレー
 同じチームの1人がフリーマンに
 ② 外のフリーマンは中からのバスを受けて
 中に入ってブレー
 ③ 誰が外に出てもいいが、1人はフリーマンになる

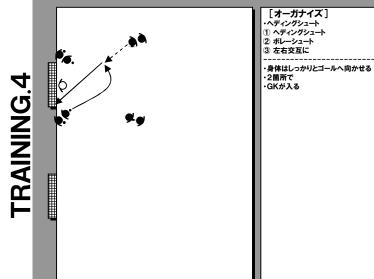
40m×30m

- [目的] 攻撃面 ・ボールを保持する ・ギャップに顔を出す ・マークを外す動き ・フリースペースを使う ・はやく観る ・数的有利を探す、作る、活かす

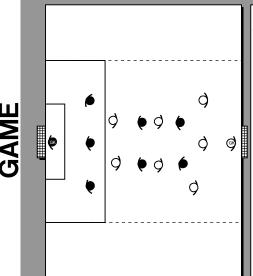
守備面 ・ボール保持者に一番近い近いものが厳しくプレス それ以外の者はバスコースを限定するポジション

天候:晴

場所:広野町グラウンド



[目的]
・ヘディング
・恐がらない
・スタートする前に軌道を見る
・ボールへ向けて頭を動かす
・身体をひねらない
(両肩がゴールへ向いていること)
・しっかり跳び、胸を反る しっかり上に跳ぶ



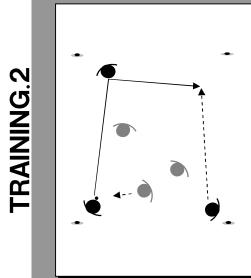
[オーガナイズ] ∙8v8 ① 1−3−2−2 •52. 5m×54m

[目的] 攻撃側 ・攻撃アクションの準備 ・最大限開くこと ・マークを外す動き ・数的有利を探す、作る、活かす ・攻守の切り替え マ畑側の ・ブロックを作る ・守備は下がらない ・ボールに近いものから奪いに行く ・2ndDFの予測 ・カバーリング

2006.11.3 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]

TRAINING.1

- [オーガナイズ]
- ・1人ボール1個 ① フリーでドリブル ② 非利き足のみでドリブル
- ③ リフティング④ 非利き足のみでリフティング
- [目的]
- ・ウォーミングアップ ・常に動きながらプレー ・非利き足を使う



[オーガナイズ]

- ・3v3 ① ハンドパス ② ボールにタッチで攻守交替

- Option ・守備はマンツーマン
- 15m×15m

[目的]

- L 日 P リ 文 撃 側 ・常に動きながらプレー ・広がる ・動きながらマークを外す ・ボールに寄る ・バスを出したら動く
- ・3人目の動き

- 守備側 ・積極的にボールを奪いに行く ・マークに責任を持ってつく

TRAINING.3

[オーガナイズ] ・2人にボール1個 ① ヘディング

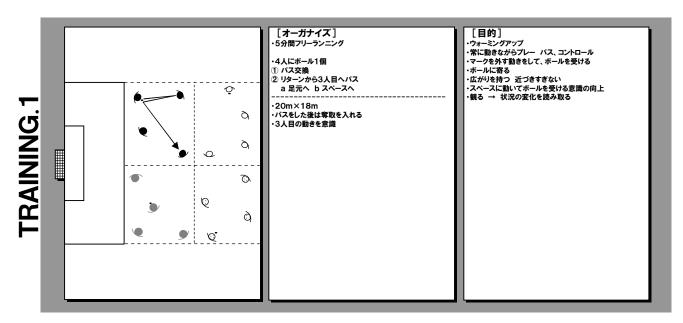
- ① ヘティンク a 立った状態で b ジャンブヘッド c 左右に1m程移動しながら(立った状態で) d 左右に1m程移動しながら(ジャンブ) ② グラウンダーでインサイドキック

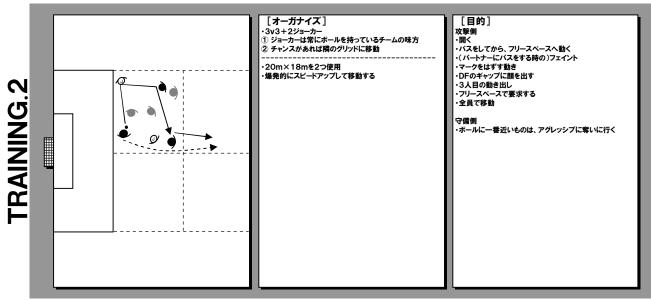
[目的]

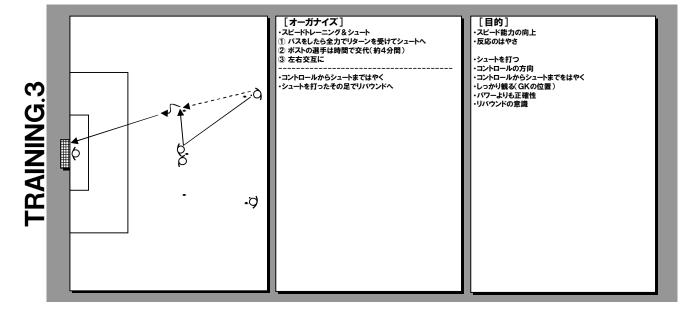
- ・シンブルな動きの繰り返し ・丁寧さと正確さ
- ・かかとを地面につけない → 反応をはやくするため
- ・軌道をしっかりと判断する
- ・胸を反る ・頭を下げないで、ボールをしっかりと叩く

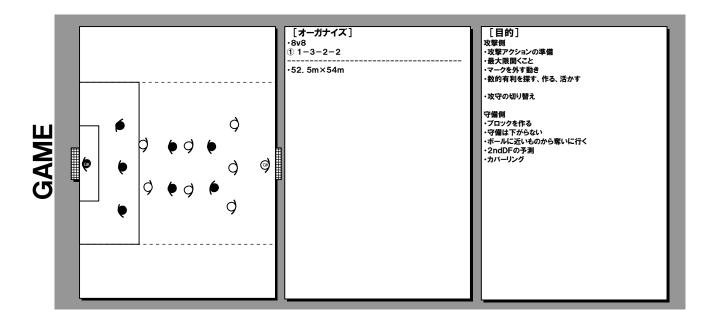
※トレーニングは雨天練習場で行われた

2006.11.4 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]







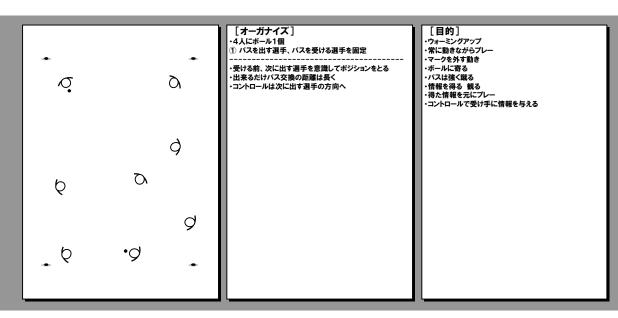


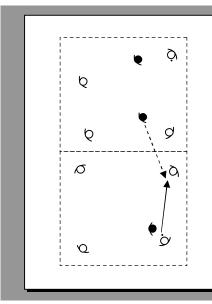
2006.11.11 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]

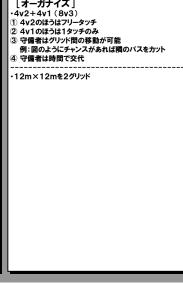
TRAINING.1

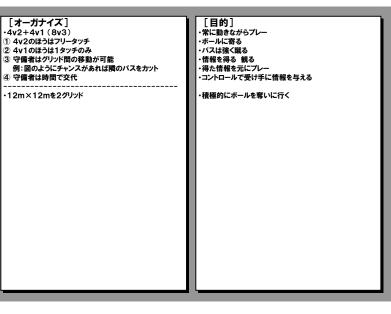
TRAINING.2

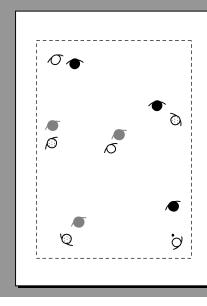




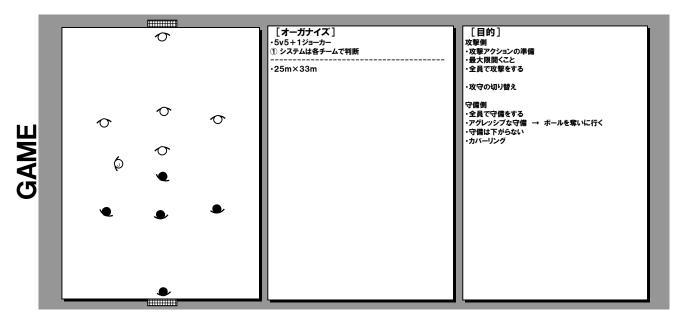




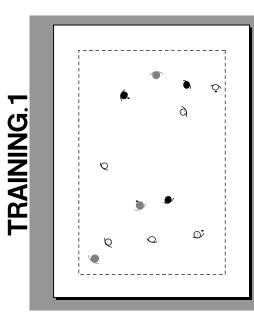




| [オーカナイ人] - 6v6 4色3人組 ① 2色が味方同士 ② グループを変えていく | 目的 - パスを出す側、受ける側の双方が互いを良く観ること - ボールを受けるためにいつ動き出せばよいか - ボールに寄る - 動いている選手に、出来るだけ強いパスを出させる |
|--|---|
| ·25m×33m | - 常に動きながらプレー - 情報を得る 観る - 得た情報を元にプレー |
| | ・ボールに一番近いものがまず奪いに行く ・2ndDFの予測 |
| | |
| | |
| | |
| | \Box |



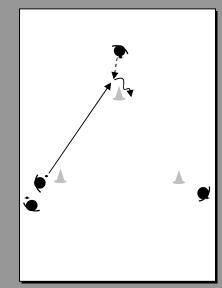
2006.11.7 トレーニングダイアリー JFAアカデミー福島 [男子]



- [オーガナイズ] ・3人1組でフリーランニング ① 後ろの2人は先頭の真似 先頭変わりながら
- 1色にボール1個
- 1 ピール 1 個1 パス交換2 各色次に出す色を指定
- ペナルティエリアを使って

- [目的]

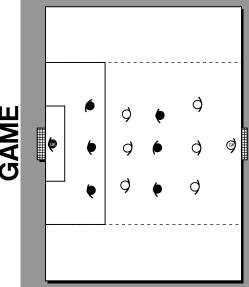
TRAINING.2



- [オーガナイズ]
- ・パス&コントロール 4人にボール1個 ① パスをした場所に移動
- 一辺30mの正三角形

- [目的]

- し 日呼」」 動きさからボールを受ける ・動き出すタイミング ・正確にバスする ・ボールが常に動いているように全員でブレー ・意図のある動き出し、ファーストタッチ



- [オーガナイズ] ⋅7v7
- ・・・・ ① システムは各チームで判断
- ·42m×40m

- [目的] 攻撃側 ・攻撃アクションの準備 ・最大限開くこと ・マークを外す動き
- 数的有利を探す、作る、活かす
- 攻守の切り替え
- 守備側
- マ畑側 ・ブロックを作る ・守備は下がらない ・ボールに近いものから奪いに行く ・2ndDFの予測 ・カバーリング